

いっしんれんたつ  
一心練達

普代村立普代中学校  
学校通信No.2023-12  
令和5年11月30日発行  
Tel.35-2551 Fax35-2557



学校教育目標『生きる力を有し、ふるさと普代の復興・発展に寄与しようとする生徒の育成』

※生きる力(確かな学力 豊かな人間性 健康・体力の三つの要素からなる力)

## 生徒指導について ～いたずら行為から考える～

11月21日(火)、昼休みに全校集会を行いました。

最近、3階男子トイレの蛇口レバーが外され排水溝の奥から発見されるということがあり、生徒に聞いても何も出てこないということがありました。今年度に入り、2階男子トイレのトイレットペーパーの芯が抜き取られるといういたずらなども数回あり、その都度生徒に聞くのですが何も出てきません。

このような状態を改善するためにどうすれば良いか、どんな学校であれば良いかを全校で話し合いました。

3校時と4校時の2時間、この問題について各学年で話し合い、昼の全校集会で各学年で話し合った結果を交流しました。

各学年からは、失敗を生かして成長すること、自分事として考えることなどの意見が発表され、このようなことがないようにしていこうと確認しました。



このような問題が起きた場合、教師の注意だけではなかなか改善しない場合があります。なぜなら、生徒から出たように、問題を自分事として考えることや、生徒たちが自らこの問題に正面から向き合って考え、善悪の判断を自分の中に育てていくことが必要だからです。自ら考えることが大事です。そして、自分たちが使う物、公共の物を大切にし、いたずらや破損はあってはならないという風土を校舎を使う生徒・職員全員で作っていくことが大切です。

残念ながら、話し合いや集会を持ったにも関わらず、その日の部活動の時間帯に、2階男子トイレのトイレットペーパーの芯が抜き取られているのが発見されました。発見した生徒はすぐに顧問に伝えてくれ、生徒の中には「集会をしたばかりなのに。」と言う生徒もいたそうです。

このように行動し、感じてくれる生徒がいることを大変うれしく思うと共に、いたずら行為を大変悲しく悔しく思います。2時間かけて話し合い、集会を持ってまで考えたみんなの行為や気持ちを考えることができなかったということになるからです。

集会では、生徒指導担当より「もしも、悩みや不満があつての行為ならば、こういう行動で表すことをせず、先生やお家の方に相談してほしい。」と話がありました。思っていることは言葉で伝えないと伝わらないものです。言わないまま、もやもやしていても、事態の改善にはつながりません。

普代村には、小中1校ずつ。子供たちには、安心安全に不安無く学校生活を送ってもらいたいと思います。そのために、我々大人が子供たちに善悪の判断がしっかりできるよう教えていくこと、様子を観察し悩みや不安の相談にのり解決できるよう支えることが必要です。

学校、家庭、地域でよりよい学校を作っていきたいと考えます。ご協力をお願いいたします。

現在、久慈管内では生徒の問題行動について、警察が情報をつかんで対応する事案が増えています。以前、PTA会報で「生徒指導提要」（令和4年12月改定 文部科学省）についてお伝えしたことがありました。警察や関係機関との連携について示されています。

問題行動やいじめについて、警察との連携が通知されています。問題行動やいじめが発生しないよう、早期にその芽を摘むことが重要です。気になることがありましたら、ご連絡下さい。

ここまでのあれやこれや

## 普代村文化祭

11月4日（土）、5日（日）に開催された普代村文化祭では、交通安全ポスターコンクールと中学生「税についての作文」の入賞者の表彰が行われました。さん（3年）が出席し、表彰を受けました。

5日（日）のステージ発表では、七頭舞同好会の4人がトップバッターとして演舞を行い、観客の皆さんから温かい拍手をいただきました。

昼には、チアダンスサークル・シャイニーズのチアダンスが登場し、観客の手拍子の中、生き生きとしたダンスを披露していました。



## 授業参観ありがとうございました

11月11日（土）は、授業参観日でした。午前中をフリー参観として、保護者、地域の皆様に授業を見ていただきました。

学年行事として、1年生はモルック、2年生はキンボールを行い、大盛り上がりでした。

3年生は、進路実現に向けて、入試事務説明会を行いました。

参観者は、43名（1年生11名 2年生15名 3年生10名 来賓7名）でした。ありがとうございました。

何かお気づきの点があれば、ご連絡下さい。



## 県中文祭 来年は普代中!

11月24日（金）に、第22回岩手県中学校総合文化祭がトーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）で行われ、全校で観覧してきました。

久慈地区の今年度の発表校は久慈市立山形中学校。次年度は、普代中学校が発表に当たります。次年度の発表校が、今年度の観覧校になります。

到着が早かったため、県内8校の発表を見ることができ、全国トップレベルの矢巾北中学校の合唱も聴くことができました。同じく、全国トップの上野中の吹奏楽部はインフルエンザのため欠席で聴くことができなかったのは残念でした。

山形中学校の演劇は、岩手日報でも紹介されていましたが、子供たち一人一人が生き生きと演じており、大変素晴らしいものでした。

移動の関係で全て見ることはできませんでしたが、県内の同じ中学生が歌ったり、演じたり、踊ったりと躍動する姿を見て、生徒たちの良い刺激になり、何か感じてくれればと思います。今後、意識を高く持ち、活動していきましょう。